

標葉郷野馬追祭



5/23
(土)

騎馬口上 (侍言葉による祝い口上)
午前8時 中央公園にて

出陣式式典
午前8時10分 中央公園にて

礼螺
午前8時10分 中央公園にて

出陣
午前8時20分 中央公園より町内一巡

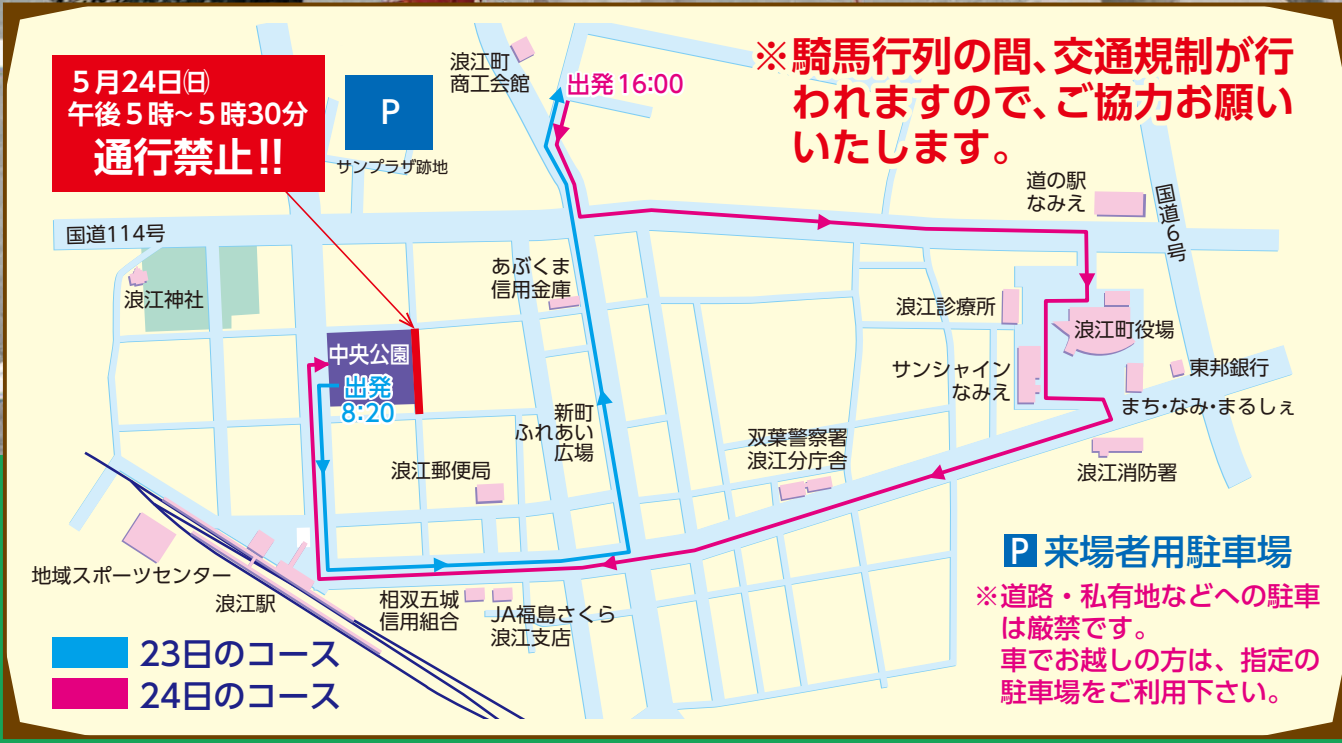
5/24
(日)

標葉郷騎馬(凱旋)行列
午後4時~4時45分 町内一巡

浪江町相馬流れ山踊り保存会
舞踊「相馬流れ山」
午後4時15分 中央公園にて

凱旋式典
午後4時50分 中央公園にて

標葉郷神旗争奪戦
午後5時~5時30分 中央公園にて



特別協賛 ■ 安藤ハザマ・不動テトラ・岩田地崎・浅沼 J V 浪江拠点出張所

主催 標葉郷野馬追運営委員会 共催 浪大 江熊 町 / 双葉 町 / 浪江町商工会

令和8年度 標葉郷騎馬行列順序

二十六 螺	役	深野利伊菜	浪江
二十五 螺	役	佐藤 まみ	浪江
二十四 螺	役	吉田 茂	浪江
二十三 螺	役	稲本 幸平	浪江
二十二 螺	役	山本 幸輝	浪江
二十一 螺	役	渡部 達也	大熊
二十 勘定奉行	山本 秀次	浪江	
十九 勘定奉行	小野田政昭	大熊	
十八 武装取締役	吉田 昌平	大熊	
十七 功 労 者	武内 勝芳	浪江	
十六 功 労 者	林 茂	浪江	
十五 功 労 者	本林 耕作	浪江	
十四 副執行委員長補佐	蒲原 文崇	浪江	
十三 副執行委員長	武田 善幸	大熊	
十二 副執行委員長	館下 明夫	双葉	
十一 副執行委員長	横山 浩志	浪江	
十 郷大將付中頭	林 優太郎	浪江	
九 郷大將付軍者	横山 秀明	浪江	
八 郷 大 将	吉田 栄光	浪江	
七 軍配団扇守護	工藤 華香	浪江	
六 軍配団扇守護	佐々木大志	浪江	
郷 旗			
軍 配 団 扇			
五 中 頭	木村 勝美	浪江	
四 組 頭	小野田 淳	大熊	
三 軍 者	横山 民一	浪江	
二 御 先 乗	吉田 賢人	浪江	
一 御 先 乗	阿部 兼太	浪江	
二十七 螺 役 長	深野 真広	浪江	
二十八 副 軍 師	林 富士雄	浪江	
二十九 副軍師付組頭	根本 研司	浪江	
三十 副軍師付中頭	相浦 光三	浪江	
三十一 副軍師付御使番	坂 卓磨	浪江	
三十二 侍 大 将	山本幸一郎	浪江	
三十三 侍大將付軍者	鈴木 清彦	大熊	
三十四 侍大將付御使番	相浦 光輔	浪江	
三十五 軍 者	平本 佳司	浪江	
三十六 騎 馬	中川 心菜	双葉	
三十七 騎 馬	山本 星空	浪江	
三十八 騎 馬	鈴木 太陽	大熊	
三十九 騎 馬	平子 和	大熊	
四十 騎 馬	根本 想司	浪江	
四十一 騎 馬	中川 陽葵	双葉	
四十二 騎 馬	中川元之将	双葉	
四十三 騎 馬	鈴木 ころ	大熊	
四十四 騎 馬	石田 宗大	大熊	
四十五 騎 馬	柿沼 和宏	浪江	
四十六 騎 馬	横山 貴明	浪江	
四十七 騎 馬	岩崎 崇文	双葉	
四十八 騎 馬	高橋 海来	大熊	
四十九 騎 馬	中川 紗菜	双葉	
五十 騎 馬	佐藤 煌	浪江	
五十一 騎 馬	吉田 禮人	浪江	
五十二 中 頭	佐藤 改	浪江	
五十三 組 頭	吉田 学人	浪江	
五十四 軍 者	阿部 雅彦	浪江	

標葉郷騎馬行列順序と役目

1	御先乗 (おさきのり)	昔は露払いといって、藩主の行先を検分する役であったが、今日では行列の歩度を調節する役。
2	軍者 (ぐんじや)	軍師、副軍師を補佐しながら、隊を統率する任に当る。
3	御使番 (おつかいばん)	上司の命を受け、行列の前後を走り回る伝令の役。
4	組頭 (くみがしら)	上司の命を受け、組をまとめる役。
5	中頭 (ながしら)	組頭の補佐役。
6	団扇 (うちわ)	繫駒を描いた団扇は、妙見信仰にとって重要であり、藩主と領民の安全を祈願し奉納される。
7	郷大將 (ごうたいしやう)	標葉郷を統率する。
8	副執行委員長	相双地方の首長で野馬追を執り行う。
9	功 労 者	永年野馬追に出場し、振興・保存に功績のあった武者。
10	螺 役 (かいはく)	野馬追の様々な合図の法螺貝を吹く。
11	副軍師 (ふくぐんし)	総大將を補佐し指揮を執り行う最高責任者。
12	侍大將 (さむらいだいしやう)	組頭以下を統率する、九曜紋の指旗を使用する。
13	御神輿守護役 (ごしんよすくごんやく)	御神輿を守護する役。
14	勘定奉行 (かんじょうびぎやう)	会計を司る役。